

LACS クイックスタートガイド (学生用)

情報メディア基盤センター

1. LACS とは？

正式名称は『主体的学習促進支援システム』で、学生の皆さんの主体的な学びを確立するため、長崎大学で構築を行っている教育支援システムです。略称の LACS は、Learning Assessment & Communication System の頭文字を取っています。LACS は柔軟なコミュニケーション機能を備えた学習管理システム(Blackboard)をベースとして構築されており、今後、各種ポートフォリオの作成機能等や学習成果の分析・可視化機能等の実装が計画されています。

LACS は 2013 年 10 月より先行運用が開始され、2014 年 3 月から本格運用が開始される予定となっています。

2. LACS へのログイン

LACS を利用するには Web ブラウザで LACS にアクセスし、長大 ID を用いてログインする必要があります。LACS 上の授業(コース)への登録は、NU-Web の履修登録と連動して行われるようになっていきます。NU-Web への履修登録の翌日までには LACS 上の授業(コース)へ登録が行われます。

2.1. Web ブラウザの起動

LACS の利用にあたっては、Web ブラウザとして Firefox の利用を推奨します。デスクトップに用意されたアイコンなどから Firefox を起動します。

2.2. LACS へのアクセス

LACS へアクセスするには、Web ブラウザで下記の URL を直接入力するか、Google 等の検索エンジンで「LACS ログイン」と検索し下記 URL を探してください。

<https://lacs.nagasaki-u.ac.jp>

下線部はアルファベット小文字で lacs(エル・エイ・シー・エス)となります。

2.3. 長大 ID の入力

図 1 のような画面が表示されたら、長大 ID のユーザ ID とパスワードを入力し LACS にログインします。

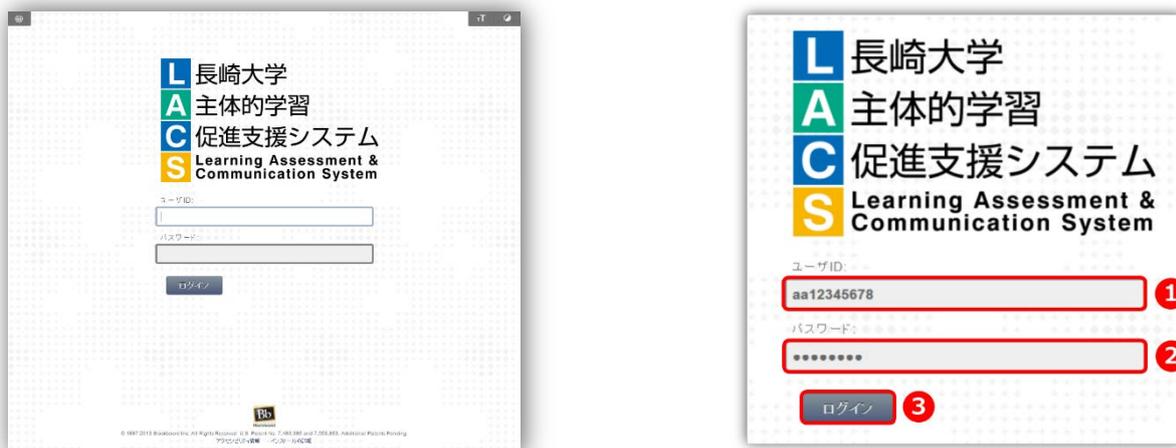


図 1 LACS のログイン画面

3. 授業(コース)の利用

3.1. 授業(コース)の選択

LACSにログインすると、図2のような「ホーム画面」が表示されますので、「授業一覧」欄から利用する授業名をクリックして選択します。もし、利用した授業が一覧に表示されない場合には「年度」、「学期」を選択して「表示」ボタンをクリックしてください。

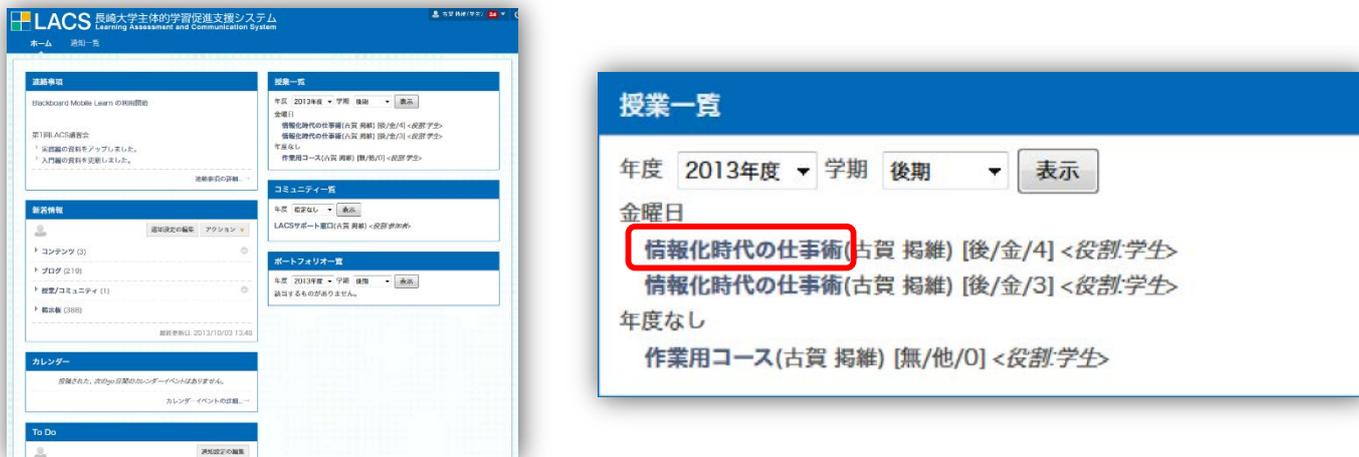


図2 ホーム画面と授業一覧

3.2. コンテンツ(教材)・各種ツールの利用

授業(コース)を選択すると、図3のような授業(コース)のホームページが表示されます。この画面では、左側の「授業メニュー」からコンテンツ(教材)や各種ツールにアクセスでき、右側の「ホームページ」から各種情報にアクセスできます。



図3 授業のホームページと授業メニュー

授業メニューは授業毎に異なる場合があります。また、授業メニューからどのコンテンツを利用するかについては担当の先生の指示に従ってください。